



中央図書館だより

Hon do?

NO.97
(令和4年5月10日発行)

特集コーナー紹介



◀『ダンゴゴロちゃん』
タダサトシ
(PHP 研究所)
など…



『焚き火の本』▶
猪野正哉
(山と溪谷社)

『夢をかなえる読書術』▶
伊藤真
(サンマーク出版)
など…

◆晴れの日〈キャンプのすすめ〉
雨の日〈読書のすすめ〉
(特設1)



◆むし虫ムシ
(1A 棚)



■新着本紹介■

新刊の一部をご紹介します

一般書



『油絵は謎をささやく』
翔田寛
(KADOKAWA)



『長寿の体幹トレーニング』
澤木一貴
(大和書房)



『あまくさ咄千夜一夜』
上中満
(天草文化出版社)

『子どもから話したくなる「かぞくかいぎ」の秘密』
玉居子泰子 (白夜書房)

『挑戦』山中伸弥 (講談社)

『りえさんの365日のお漬物物』
大島りえ (主婦の友社)

『チングス紀 13』北方謙三 (集英社)

『白銀騎士団』田中芳樹 (光文社)

『彼女が知らない隣人たち』
あさのあつこ (KADOKAWA)

児童書・絵本



『かみはこんなにくちゃくちゃだけど』
ヨシタケシンスケ
(白泉社)



『神社のえほん』
羽尻利門
(あすなろ書房)



『学校のおばけすかん』
ハイ!』
斉藤洋 (講談社)

『嫌いな教科を好きになる方法、教えてください!』
河出書房新社 (編) (河出書房新社)

『香君』上・下 上橋菜穂子 (文藝春秋)

『都会のトム&ソーヤ 19』はやみねかおる (講談社)

『まちのおばけすかん おばけコンテスト』
斉藤洋 (講談社)

『おとうさんのほり』くすのきしげのり (学研プラス)

『じぶんてよめるとりすかん』
成美堂出版編集部 (編) (成美堂出版)

■中央図書館カレンダー■

※市内の新型コロナウイルスの感染状況によって、おはなし会などのイベントは中止になる場合があります

5月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

【開館時間】火～金曜9時～19時 土・日、祝日9時～17時

★5/16(月)～23(月)は蔵書点検による休館日

★5月のしあわせおはなし会は24日に開催します

- は休館日
- ◇しあわせおはなし会 10:30～
- おはなし会 14:00～
- 古文書学習会 14:00～
- △みずのわ読書会 10:00～

問合せ先 天草市立中央図書館
TEL: (0969) 23-7001

蔵書点検のため休館します

【対象館】中央図書館・御所浦図書館

【期間】5月16日(月)
～23日(月)

返却される場合は返却ポストをご利用ください。利用者の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。



こちらの投函口から本をゆっくり入れてください

読み聞かせボランティア基礎講座を開催します

【日時】6月4日(土)または6月9日(木) 10～11:30
※2回とも同じ内容です。どちらか1回にお申込みください。

【場所】天草市複合施設こらす会議室 ABC

【講師】・ななつの子の会 (6/4)・図書館かたり隊 (6/9)

【対象】学校や地域などで子どもたちに読み聞かせを始めた初心者、読み聞かせボランティア活動に興味がある人

【定員】各回20人(先着順)

【申込期間】各開催日の前日まで

【申込方法】・申込書を各図書館に提出

- ・中央図書館(0969-23-7001)に電話
- ・二次元コード



▲申し込み

物語と触れあう 子ども読書の日おはなし会

4月23日(土)開催のおはなし会では、17名の親子にご参加いただき、季節の歌や絵本の読み聞かせなどで盛り上がりしました。



【4月のおはなし会プログラム】

- ・パネルシアター『くまさんどっち』 ♪「こいのぼり」
- ・絵本『パパ、お月さまとって!』 ♪「あなたのお名前は」
- ・絵本『つぎ、とまります』
- ・紙芝居『こねこちゃん』

今回は通常のおはなし会です。お待ちしております。

コラボ特設コーナー紹介

市役所などの各課との新規コラボコーナー



◆特定健診を受診しましょう

◆『5月31日は世界禁煙デー』です(健康増進課)(特設2)



◆天草でチェアリングをはじめよう!

◆天草・南島原をバイクとフェリーで旅しよう!(観光振興課)(特設3)

倉田一子さん点訳

ありがとうございます

倉田さんは2010年から図書館の本の点訳(普通の文字で書かれた文を点字に翻訳すること)をしてくださり、その数は300冊以上に上ります。お仕事を定年退職されてから点字に出会い、目の悪い方がこんな方法で本を読めて知識を得られるということに感動し、始められたそうです。今は「ボケ防止のため」と言いながら、「点訳が好きなんです」と、図書館の本を点字にいただいています。今年8月には95歳。これからもお元気で点訳のボランティアを続けていただきたいと思います。



ありすボランティアが熊本日日新聞社から取材を受けました

令和4年度のありすボランティア始動から1か月が経ちますが、先日、熊本日日新聞社から活動についての取材があり、ボランティアに参加しようと思ったきっかけや頑張りたい活動などの質問に答えていました。



寄贈図書を受け入れについて

図書館では寄贈について以下のようにとりおこなっています。寄贈いただく前にご確認ください。

寄贈受入できる図書 ○

- ・郷土資料
- ・郷土出身者の図書
- ・出版されて新しい図書

寄贈受入できない図書 ✕

- ・汚れやカビ、傷み、書き込みがあるもの
- ・医学書などで記載情報が古いもの
- ・学習参考書や問題集
- ・辞典、百科事典のセット、全集
- ・雑誌

寄贈図書は図書館カウンターまでお持ちください。寄贈いただいた図書の扱いについては、すべて図書館に一任させていただきますので、ご了承ください。